

野村不動産グループのCSR

当社グループが目指す姿とCSR



取締役 兼 執行役員
CSR委員会委員長
吉田 祐康

当社グループは、人びとの生活の基盤となる不動産に携わる企業グループとして、地域社会と密接に関わる事業を展開しています。さまざまなステークホルダーと共に社会課題に向き合い、商品・サービスを通じて、持続可能で豊かな社会を実現していくことが、社会的責任であると認識しています。

このたび、新たな中長期経営計画のスタートに合わせて、「当社グループが目指す姿」をまとめましたが、当社グループの考えるCSRとは、この目指す姿を実現することに他なりません。つまり、「人、街それぞれの多様性や価値観を活かしながら、安心・安全、快適で、自然・環境との調和にも配慮した持続可能な街づくりや、人と人、人と街をつなぐコミュニティづくりを支え、人びとと共に豊かな時間を育てていくこと」です。

さらに、経営戦略である中長期経営計画と一体となったCSR活動を推進していくために、社会・経済環境やニーズの変化を踏まえ、重点テーマと、それを支える推進基盤を含めたCSR推進体系の見直しも行いました。

4つの重点テーマに基づく持続的な価値創造に加え、重要な推進基盤と位置付けているダイバーシティマネジメントに基づく多様な人材の育成、強固なコーポレートガバナンス体制の構築、コンプライアンスおよびリスクマネジメントの強化などを実践していくことでCSR経営の推進を図り、社会課題の解決を図りながら社会に新たな価値を創造し続けていきます。

中長期経営計画と一体となったCSR活動の推進

社会経済環境の変化

人口減少・少子高齢化 女性の社会進出の進展	大都市圏における 都市再生の進行 地方創生の動き	既存ストックの 増加・老朽化	不動産投資 マーケットの拡大 貯蓄から投資へのシフト	アジア圏の経済成長 グローバル化の加速
--------------------------	--------------------------------	-------------------	----------------------------------	------------------------

目指す姿

私たちは、人、街が大切にしているものを活かし、
未来につながる街づくりとともに、豊かな時を人びとと共に育み、
社会に向けて、新たな価値を創造し続けます



4つの重点テーマ

コミュニティ

「都市型コンパクトタウン」などの街づくりや共助、多世代交流を促す仕組みづくりなど、コミュニティの持つ多様な価値観を活かしながら、事業地域およびそこに「住まい」「働き」「集い」「憩う」人びとと共に、活力のあるコミュニティづくりに取り組んでいます。

安心・安全

建築品質の確保、都市機能の向上などハード面における取り組みに加え、防災計画、BCP、アフターサービスの充実などソフト面においてもサービス品質の向上に努め、お客さまや地域の皆さまの安心・安全の実現に取り組んでいます。

CSR推進体制

当社グループでは、CSR経営の一層の強化・推進を図るため、CSR委員会を設置しています。

委員会は、取締役会で決定された執行役員および社外取締役で構成され、CSRに関する方針、活動計画の審議、決定などを行っています。

2014年度は、当社グループが取り組むべき社会課題を明確にした上で、CSRの目指す姿や重点テーマについて審議を行いました。

健康・快適

価値観やライフスタイルの多様化に応え、スポーツを通じた健康増進、シニア住宅の開発、さらにユニバーサルデザインの推進やコミュニティへの参画を促す仕組みづくりなど、人々の健康で快適な生活の実現に取り組んでいます。

環境

先進環境技術や情報通信技術の導入、自然との共生によるパッシブデザインなど、事業を通じ、環境負荷の低減に努め、さらに、コミュニティ育成支援や、環境教育などにも継続的に取り組み、地域コミュニティと共に持続可能な社会の実現を目指しています。